

「予期せぬ死亡調査制度」の通称案浮上、医療安全調査機構・運営委

「事故＝過誤」というイメージ払拭、報告数増が狙い

2020年8月12日 橋本佳子(m3.com編集長)

ツイート

日本医療安全調査機構は8月13日、2020年度第1回の医療事故調査・支援事業運営委員会(座長:樋口範雄・武蔵野大学法学部特任教授)を開催した。「事故＝過誤」というイメージがあることから、「医療事故調査制度」という名称に代わり、「予期せぬ死亡調査制度」といった「通称名」を用いるほか、医療法に基づく特定機能病院への立入検査の際に、同制度への報告件数などを確認するよう厚生労働省に求める方針をおおむね了承した。事故報告数の増加など、制度の普及・定着促進が狙い。同機構が行う「センター調査」の際の診療情報提...

この記事は会員限定コンテンツです。
ログイン、または会員登録いただくと、続きがご覧になれます。

次の記事 ↓

インデックス(一覧)

- ▶「予期せぬ死亡調査制度」の通称案浮上、医療安全調査機構・運営委 2020/8/12
- ▶医師確保で岩手・新潟県ら12県知事会が厚労省に提言書 2020/8/8
- ▶厚労省幹部人事、鈴木医務技監は交代、後任に福島・国立保健医療科学院院長 2020/7/31
- ▶データヘルスで2年間の集中改革方針を確認、厚労省 2020/7/30
- ▶准看護師、高裁は逆転無罪、「あずみの里」事件(2020/7/28追記) 2020/7/28
- ▶厚労省改革実行チーム、テレワークや国会業務で成果 2020/7/21
- ▶女子医大「資金調達にめど」夏季ボーナス支給へ 2020/7/20
- ▶日本医学会連合が国民に啓発メッセージ「主体的行動を」 2020/7/17
- ▶避難所の半数超は高齢者「看護・介護ニーズ応えきれず」 2020/7/13
- ▶東京女子医大「夏季ボーナスゼロ」労組が猛反発 2020/7/13
- ▶「例がない誠意ある態度」日本医師ユニオン、長崎みなどMC和解で 2020/7/10
- ▶33歳男性医師「無念の過労死」と謝罪、長崎みなどメディカルセンター 2020/7/10
- ▶コロナ禍の災害、現地派遣の医師「支援控え」に警鐘 2020/7/9
- ▶医療機関検索システム、国民は知らない 2020/7/2
- ▶新たな分科会「国から日医にまだ説明ない」日医 2020/7/2
- ▶強制不妊手術や被害救済への対応遅れ「深い反省とお詫びの表明を」 2020/6/25
- ▶「前のめりになった専門家会議」、政府との関係性明確化を提言 2020/6/25
- ▶医療従事者への応援メッセージ◆Vol.5 2020/6/19
- ▶国がん中央病院、新院長の島田氏「世界最高レベルの医療を提供」 2020/6/16
- ▶手術・透析など診療情報、参照可能なシステム構築目指す 2020/6/16

バックナンバー(一覧)

- ▶第120回日本外科学会定期学術集会
- ▶日医役員選挙2020
- ▶新型コロナウイルス感染症(COVID-19)関連情報
- ▶訪日外国人医療
- ▶安倍政権の医療制度改革
- ▶乳腺外科医準強制わいせつ逮捕・起訴事件
- ▶医療裁判の判決詳報
- ▶医療従事者の需給に関する検討会
- ▶m3.com意識調査
- ▶医療団体の記者会見・見解